

第一、官  
有耕地

官有地增  
加ノ原因

新殖民地  
ニ於ケル  
官有ノ土  
地

普國ノ如  
キハ財政  
上ノ目的  
ヲ以テ多  
ク土地ヲ  
官有ス

### 第二百八十六節 官有地ハ各國共ニ政府財產ノ重要

ナル位地ヲ占ムルコト 各國政府ハ現今皆多少ノ土地ヲ所有  
ス而シテ或ハ巨大ナル面積ヲ所有スル國アリ蓋シテ土地所有ノ起原ニ至  
リテハ種々之レアルヘシト雖モ現今官有地ヲ増加スル原因ハ即チ人  
民ノ私有地ニシテ所有主死亡シ其相續者ナクシテ斷絶シタル時政府  
ニ於テ之ヲ沒収スルカ如キ或ハ沙汀若クハ洲渚又ハ寄地ノ如キ天然  
ニ生スル土地ノ如キハ求メスシテ自ラ國家ノ有ニ歸ス政府力求メテ  
主地ヲ獲得スルノ外尙ホ此ノ如キ原因等ヨリ政府所有ノ土地増加ス  
ルモノナリ而シテ官有地ノ減少ハ首ニ政府力財政上ノ目的ヲ以テ時  
々之ヲ拂下若クハ賣却スルニ由ル但シ其得失ノ如キハ請フ之ヲ後節  
ニ論スヘシ實ニ現今諸大國ニ於テ所有セル土地ノ夥キ其面積頗ル巨  
大ナリ例ヘハ歐洲大陸中普魯士、魯西亞、澳地利等ノ諸國ハ各其政府ニ

於テ耕植ニ適セル數多ノ土地ヲ所有スルノミナラス尙ホ數多ノ海面  
ヲ所有スルカ如キ又北米合衆國、澳洲殖民地等ノ如キハ其土地未タ耕  
作ニ着手セサレテ曠野千里其廣袤殆ト幾何ナルヤヲ知ル能ハサルノ  
所屬地ヲ有ス併シ是等殖民地ノ土地ハ歐洲諸國ノ舊國ニ於テ土地ヲ  
所有スルモノトハ自ラ其意ヲ異ニシ未タ土地所有者ナキヲ以テ一時  
政府ノ所有トシ其需要者ヲ待チテ之ニ與ヘントスルモノナリ左レハ  
歐洲諸國ニ於テ專ラ財政上ノ目的ヲ以テ土地ヲ所有スルモノトハ大  
ニ其趣キテ異ニスルヤ知ルヘシ而シテ現今財政上ノ目的ヲ以テ土地  
ヲ官有トスル者ハ普魯士ヲ以テ最ト爲ス普魯士國政府ハ莫大ノ耕作  
地ヲ所有シ即チ政府自ラ耕作ノ業ヲ執リ官吏ヲ派シテ之ヲ管理セシ  
メ或ハ之ヲ人民若クハ私立會社等ニ賃貸シテ以テ其利益ヲ収メリ

第二百八十七節 佛普兩國ニ於ケル官有地ノ收入

佛國官有地ノ收入

佛國ニ於ケル官有財産ノ收入ハ巨額ナリト言フコト能ハス他ナシ其官有森林ヨリ生スル收入ハ姑ラク措キ其他ノ官有財産ヨリ獲得セル收入額ハ一八七六年ノ歳入豫算表ニ於テ僅ニ一三三三、〇〇〇法ニ過キサレハナリ殊ニ此額中ニ官有不動産其他諸官衙附屬ノ動産賣却代價ヲモ含メルカ故ニ眞ニ政府所有ノ土地ヨリ年々生スル收入ハ一〇〇〇、〇〇〇法ニ足ラサル僅少ノ額トス然ルニ此金額ト雖モ又總收入額ニシテ純収益ニアラサルヲ以テ更ニ此種類ノ收入金額ヲ該政府ニ於ケル總歳入ニ比較スルハ僅ニ其百四十分ノ一ヲ補フニ過キストホリユー氏ハ云ヘリ普國政府ハ稍之ニ異ナリテ一八七〇年間該政府所有ノ耕作地ヲ小作人ニ貸與シタル數ハ八五八箇所ニシテ其面積ハ一三六、七八一九アルパン(獨國ノ坪數)ナリ而シテ其貸貸小作料ヨリ生シタル收入ハ一、二八四、〇六一六法ニ當レリト云フ其他該國所有

普國官有地ノ收入

ノ散地、水車場、漁場、鑛泉、堡障所在地等ノ貸地及ヒ拂下代價ヨリ獲タル收入ヲ合算スルハ一八七〇年度ニ於テ其森林ヨリ生セシ收入ヲ除キ他ノ官有地ヨリ得タル收入總額ハ三五九二、〇〇〇法ニ當レリ併シ此ハ總收入ナレハ此中ヨリ諸種ノ土地ニ要セシ總費額七八七、〇〇〇法ヲ扣除セハ官有地ノ貸與ヨリ生ズル平常收入額ハ多少減スヘケレモ尙ホ之ヲ佛國ノ收入ニ比スレハ其間莫大ノ相異ニシテ實ニ普國ノ如キハ官有地ヨリ巨額ノ收入ヲ得ルモノト謂フヘキナリ

第二百八十八節 官有地ノ行政 官有財産ノ行政法ニ二種

アリ即チ第一政府ノ直轄管理法、第二請負法若クハ貸貸法(不動産ニ於ケル場合)是レナリ抑政府ノ直轄管理法ハ普ク諸國ニ行ハレタル制度ナレモ此ノ如キ場合ニ於テハ政府自ラ資本家ト爲リ企業主ト爲リ或ハ農業ヲ經營シ或ハ製造業ヲ營ミ又ハ生産物ノ販賣等ヲ管理監督シ

官有財産行政法ニ二種アリ

國家直轄  
管理法ノ  
不利

テ以テ親シク其危險ノ衝ニ當ラサルヘカラス然ルニ元來政府ハ一定ノ俸給ヲ給與スル官吏ヲシテ一切ノ事務ニ當ラシムルカ故ニ専ラ利己心ヲ要スル營利的事業ヲ執ルニ方リテハ其困難殊ニ鮮カラストス且夫レ政府ノ行政官吏ハ固ト其事業ノ盛衰利益ノ多寡等ニ關シテ一身上ノ利害痛切ナラサルカ故ニ是等ノ吏員ヲシテ政府カ直接ニ營利的事業ヲ爲サシムルトキハ管理其宜シキヲ得ス隨テ注意周到ナラサルヨリ自ラ怠慢疎漏ニ流レ易キモノナリ左レハ之レヲ經濟上ヨリ云フモ國家ノ營利事業ハ概シテ其舉動緩慢ニシテ機敏ニ乏シク從テ冗費嵩ミ其方法モ亦多クハ繁縟ニ失スルカ故ニ利得少クシテ反テ損耗ヲ來タスヲ常トス第二請負ノ方法ハ政府自ラ其局面ニ當ラスシテ官有財産ノ使用權若クハ官業ノ取扱及管理等ノ事務ヲ舉ケテ悉ク之レヲ人民若クハ民間ノ會社ニ委テ政府ハ其報酬トシテ受托者ヨリ一定

請負法ノ  
利益

ノ請負金額若クハ物品ヲ納メシムルモノナリ斯ノ如ク官民間ノ契約ニ據リテ人民ニ請負ハシムル法ハ前者ニ比スレハ其利益割合ニ多ク且ツ此方法ニ依レハ政府カ直接ニ要スル所ノ事務費及監督費等ヲ減省スルノミナラス併セテ管理監督ノ勞ヲモ省クヲ得ヘシ又一般經濟上ヨリ云フモ民間ノ事業ハ縱令其請負人ノ一私人ナルト將タ會社ナルトニ拘ハラズ其利害得失ハ元ト其身ニ痛切ナルカ故ニ夫ノ痛痒ノ感少キ官吏ヲシテ管理セシムルヨリ迥カニ利便ノ方法ヲ得テ注意周到ニ事業進捗シ從テ政府カ直接ニ從事スルヨリモ其収益却テ巨大ナルヘキハ勿論トス且ツ政府ハ人民ト契約ヲ結ビ之ニ事業ヲ請負ハシメ以テ一定ノ報酬ヲ納ルル片ハ年々収益ノ有無多少ニ拘ハラズ其收入額確定シテ其納期ヲ過タサルカ如キ財政上ノ利益ヲ有スルニ至ルヘシ殊ニ人民ヲシテ請負ニ從事セシムル片ハ常ニ事業上ニ改良ヲ施

請負法ノ  
不利

シ些少タリトモ生産額ヲ増シ純益ヲ得ントスルカ故ニ經濟上一層生産増加ノ効果ヲ顯ハスヤ明カナリ斯ノ如ク請負法ニ附隨スル所ノ利益許多ナルニモ拘ハラズ亦之ニ纏フノ弊害ナシトセス何ソヤ即チ政府ト請負ヲ契約スル所ノ人民トノ間ニ常ニ利害ノ衝突ヲ見ル是レナリ故ニ契約ヲ締結シ且ツ其履行ヲ監督スヘキ職務ヲ帶フル官吏ト契約者トノ間ニハ屢紛議爭訟ヲ起シ時トシテハ詐欺ノ契約行ハレ或ハ契約シタル請負者ト官有財産ニ對シ疎漏ノ取扱又ハ保管ヲ爲シ爲メニ政府ニ損失ヲ被ラス等ノ不利存スルモノトス左レハ此ノ如ク官有財産ニ二種ノ行政法アリト雖モ二者亦均シク得失長短アリテ存スルヲ免カレス然レモ政府ノ直轄法ハ概シテ不利ナルカ故ニ政府ハ宜シク直接ニ營利事業ヲ爲サ、ルヲ可トス而シテ以上ノ管理法ハ猶ホ官有地ノ場合ニ於テモ同一ノ論理ヲ應用シテ以テ論スルヲ得ヘキナリ

官有地ノ  
最良行政  
法

爰ニ官有地ノ行政ニ關シ最良法ナリト爲ス獨逸財政學者ノ說ニ據レハ政府ハ官有地ヲ以テ盡ク小作地トナシ更ニ入札ノ方法ニ依リテ小作料ノ條件ヲ定メ之ヲ人民ニ貸貸シ且ツ小作地ト爲スニ當リテ土地ノ面積廣キニ過クルモノハ宜シク適宜ノ區劃ヲ施シ之ヲ數多ノ小作人ニ分配貸貸シテ以テ小作ニ從事セシムルヲ可ナリトセリ然ルニ之ニ反對スル者ハ全然國家ニ於テ土地ヲ所有スルヲ非難シテ曰ク政府ハ固ト老農ニアラス又耕作ノ業ニ慣熟スルモノニアサルカ故ニ直接ニ耕作ニ從事セントスルモ決シテ好結果ヲ収ムルヲ得スト此レ固ヨリ當然ノ事ニシテ敢テ異ムニ足ラサルナリ然レモ余輩ハ政府ニ於テ既ニ土地ヲ所有スル以上ハ又之ヲ管理スルニ適宜ノ方法ヲ設ケサルヲ得サルヲ信ス而シテ適當ノ方法トハ即チ土地ヲ小區劃ニ分割シ更ニ競争法ニ依リテ多數ノ小作人ニ貸貸スルカ如キハ寔ニ良法ナリ

ト信スホリユ一氏ノ如キハ此貸貸法ヲ以テスルモ尙ホ國家カ耕作地  
ヲ所有スルハ決シテ得策ニアラスト論シ且ツ曰ク抑小作人ノ監督其  
宜シキヲ得ルハ決シテ易事ニアラス且ツ疏水灌溉其他耕作改良ノ事  
業ニ關シ小作人ハ自己ニ利害ヲ感セサルカ故ニ其土地ニ於ケル永久  
ノ改良ノ如キハ政府ニ於テ其土地所有ノ關係ヲ絶タサル以上ハ決シ  
テ望ムコト能ハス是ヲ以テ真正ニ土地ノ改良事業ヲ舉ケント欲セハ  
平和ノ時ニ於テ官有地ヲ小區劃ニ分割シテ以テ之ヲ人民ニ拂下ルル  
ヲ最良策トス云々

### 第二百八十九節 官有地拂下ノ得失 抑官有地ハ政府ノ手

ニ保存スルモ利益少ク寧ロ之ヲ人民ニ拂下ケ私有地トシテ耕作セシ  
ムル方却テ巨大ル収入ヲ生スヘク且ツ之ヲ私有財産トセハ土地ノ改  
良事業ハ着々トシテ歩ヲ進ムルカ故ニ社會經濟上ヨリ論スルモ土地

官有地拂  
下ヲ可ト  
スルホリ  
ユ一氏ノ  
辨

官有地拂  
下ノ得失

ハ賣却スルヲ以テ可ナリトスト云フ說アレハ畢竟官有地ト雖モ之レ  
ヲ小作地トシ期限ヲ永久ニシ更ニ人民ニ貸貸シ且ツ其方法ニシテ宜  
シキヲ得ハ政府ハ年々少カラサル収入ヲ其貸貸料(地代或ハ小作料)ヨ  
リ得ルモノナレハ只強チニ賣却スルノミヲ以テ常ニ利益アルト云フ  
ヘキモノニアラス而レハ其行政ノ困難ナルヨリ考フレハ官有地ノ増  
加ヲ以テ其目的トスヘキモノニアラサルヤ明カナリ是故ニ官有地ハ  
其必要アルニ方リテ宜シキヲ計リ以テ之ヲ賣却スルハ敢テ害ケナキ  
ノミナラス又財政上利益アリト云フヘシ唯茲ニ宜シク注意スヘキハ  
即チ官有地ノ賣却ハ平和ノ時ヲ擇フコト是レナリ何トナレハ騷亂ノ  
時代ニ於テハ不動産ノ價格一時甚シク低落スヘケレハナリ第二ニ一  
時巨大ナル面積ヲ拂下クヘカラス此レ供給需要ニ超過シテ忽チ其價  
格ヲ低落スルノ恐レアレハナリ第三巨大ナル土地ノ面積ヲ一人ニ拂

官有地拂  
下ニ關シ  
注意スヘ  
キ三件

下クヘカラス他ナシ巨大ナル土地ヲ市場ニ提出スルルハ之ヲ購買シ得ヘキ資力ヲ有スル者ハ其數限リアルヲ以テ爲メニ競争少ク從テ價格低カラサルヲ得サレハナリ故ニ官有地ノ行政ニ關シテハ強チ保存ノミヲ以テ可トスヘカラス蓋シ時宜ヲ計リテ財產ノ拂下ヲ爲スカ如キハ洵ニ有益ノ事ト云フヘケレハナリ

第二百九十節 收益ノ爲メニセサル官有地 財政上収益

ノ目的ヲ以テセサル官有地アリ即チ農事ニ關スル許多ノ建物ノ如キ或ハ農事試驗場ノ如キ又ハ牛羊馬ニ於ケル牧場ノ如キ是レナリ以上試驗場諸牧場附屬ノ土地等ヨリモ多少ノ收入アリテ以テ政府歳入ノ一部ヲ補フニハ相違ナキモ畢竟是等ノ建設物ヨリ生スル收入ハ其目的ニアラスシテ即チ農事研究ノ爲メ或ハ耕植ノ良否試験ノ爲メ或ハ獸類ノ良種繁殖ヲ謀ル等專ラ社會經濟上ノ公益ノ爲メニスルコト此

模本ヲ示シ試驗ヲ施ス爲メニ建設スル官有地ハ保存スヘキ理アリ

レ其主眼トスル所ナレハ時ニ財政上ヨリ觀察シテ或ハ收支相償ハサルコトアリト雖モ此故ヲ以テ此ノ如キ官有地ヲ保存スルハ不可ナリト云フヲ得サルヘシ蓋シ民間ニ於テ各種ノ事業發達進歩セサル場合ニハ政府ハ主トシテ此ノ如キ建設ヲ起シ試驗ヲ施シ研究ヲナシ以テ農業其他殖産上ノ進歩ヲ補助セサルヘカラス故ニ財政上設令利益ヲシトスルモ經濟上ノ公益ヲ計ルカ爲メ此等ノ官有地ハ須ラク保存セサルヘカラサルモノナリ

第二項 官有森林

第二百九十一節 森林ハ國家ニ於テ管理スヘキ理由

現今各國政府ハ許多ノ森林ヲ所有スルノミナラス尙ホ之ヲ保存シ之ヲ管理シ加之ナラス或ル國ニ於テハ力メテ之ヲ増殖セントスルモノ、如シ又或ル國ニ於テハ現ニ此方針ヲ執リテ着々歩ヲ進ムルモノアリ

森林ハ官有ニスルヲ以テ利アリトス

ルヲ見ル抑、一般官有地即チ田畑ノ如キ耕作地、秣場、葡萄園等ニ就イテハ政府ニ於テ保存スルヲ可トシ、或ハ拂下ヲ可トスルモノアリテ諸説竊々未タ一定ノ歸着ヲ見スト、雖モ森林地ニ至リテハ萬口一和皆齊シク政府ニ於テ保存管理若クハ監督スルノ利益ヲ唱道スルモノ、如シ抑、森林ハ政府ニ於テ保存管理ヘシト云ヘル理由ハ、單ニ財政上ノ理由即チ収益ヲ生スヘキヲ以テ保存スヘシトスルニアラス、或ル説ノ如ク船艦築造ノ爲メ國家ハ最モ必要ヲ感スル良材ヲ恒ニ栽培セサルヘカラスト云ヘルカ如キ理由ハ、船艦ニ鐵材ヲ供用スル現今ニ於テハ既ニ其論據ヲ失セルモノニシテ此ノ如キハ以テ森林保存ノ理由ト爲スニ足ラサルナリ又木材ハ薪炭トシテ一般人民殊ニ細民ニ必須缺クヘカラサル消費物ナレハ若シ之ヲシテ人民ノ私有ニ歸セシメンカ木材ノ缺乏ト共ニ漸次其價格ヲ騰貴スルニ至ルヘシ故ニ政府ニ於テ宜シ

其理由

ク之ヲ保存シ又之ヲ管理シテ以テ木材ノ價格騰貴ヲ防キ其價格ヲ下等人民必要消費ノ適度ニ保チ決シテ一般人民ノ生計ヲ困ナラシムヘカラス而シテ之ヲ爲スノ法偏ニ森林ヲ官有トスルニ在リト云フカ如キ説モ亦均シク森林保存ノ理由ト爲ニ足ラス何トナレハ物價ノ如キハ政府ト雖モ決シテ之ヲ左右スルコト能ハス即チ經濟上自然ノ需要供給ニ由リテ定マルモノニシテ復タ如何トモスル能ハサルモノナレハナリ又若シ政府ハ物價ノ騰貴ヲ防キ以テ下等人民ヲ保護セサルヘカラスト云ハ、之ヲ木材ニ於テスルヨリモ却テ米麥ノ如キ生計ノ最必需品ニ於テセサルヘカラス故ニ森林ヲ政府ニ於テ保存スヘシト云ヘル理由ハ決シテ此等ノ理由ニ據ルモノニアラス抑、國家カ森林ヲ管理スヘキ理由ハ左ノ二者ニ在リ

第一 森林ノ管理ハ其性質上寧ろ政府ノ管理ニ適スルモノニシテ

第一、森林管理ノ

第二章 重要ナル官有財産及官業論

事業ハ政府之ヲ爲スニ適スル

ホリユイ氏ノ言

決シテ民業ニ放任スヘキモノニアラス此點ニ關シ獨逸財政學者ワグチル氏及佛國ボリユイ氏ノ如キモ其ニ均シク森林ハ永久官有ト爲スヘキ性質ノ事業ナリト切論シタリ左ニボリユイ氏ノ言ヲ引用シテ以テ讀者ノ參照ニ供スヘシ庶幾クハ以テ其理由ヲ明ニスルニ足ラン

抑森林ハ耕地ト大ニ其性質ヲ異ニスルモノナリ是故ニ假令政府ハ森林ヲ永久ニ所有スルモ決シテ不可ナキノミナラス却テ適當ノ所爲ナリトス何トナレハ森林ハ其樹木ノ植付伐採等ノ事ニ關シ頗ル順序方法存スレハナリ之ヲ詳言セハ植木伐採ノ事ニ付イテハ學問上規則存スル者ニシテ其順序方法ニ隨フ片ハ大ニ繁茂ヲ來タスヘシト雖モ若シ之ニ反シテ其順序方法ヲ愆ツ片ハ亦大ニ弊害ヲ醸スノ原因タルヲ免レサルナリ然ルニ政府ハ善ク此等

ノ順序方法ヲ循守シ得ヘク且ツ從來其事業ニ爛熟スルモノナレハ之ニ森林ヲ托スルハ大ニ其繁茂ヲ期スルニ足ルモノナリ故ニ政府ノ伎倆ハ耕地ヲ所有シテ耕植ノ業ニ從事センヨリハ寧ろ森林事業ニ長シタル所アリト云フヘシ若夫一朝地ヲ換ヘ人民ニ於テ森林ヲ私有スル片ハ國家全體ノ利害ヲ顧ミス且ツ遠大ノ計ニ乏シクシテ只眼前一個ノ私益ニ汲々シ乃チ濫伐ノ弊ヲ醸成スル等所謂斧斤時ヲ以テセサルノ虞ナシトセス故ニ又國家百年ノ大害ヲ貽ス懼レナシトセサルナリ其レ然リ故ニ政府ニ於テ森林ヲ所有シ而シテ善ク之ヲ維持保存スルハ洵ニ國家緊要ノ事タリ又政府ハ之ヲ所有スルニ恰好ノ性質ヲ有スルモノト云フモ可ナリ何トナレハ政府ト云ヘルモノハ當時ノ社會ニ在リテ獨リ不變不朽ナルノミナラス又將來ニ在リテモ自ラ社會ノ爲メニ責任ヲ



有スルカ故ニ善ク其職權ヲ慎ミ其職分ヲ恪守スルヤ必セリ果シテ然ラハ政府ニ於テ森林ヲ所有スルカ如キハ一國ノ繁榮ニ極メテ重大ノ關係ヲ有スルモノナルニ付キ之ヲ維持保存スルニ方リテモ敢テ其職權ヲ越エ職分ヲ犯シ國ノ利害ヲモ顧ミスシテ濫リニ伐採スル等ノ恐レ決シテ之レアラザレハナリ

第二、森林ノ管理ハ國家ノ公益ニ大關係ヲ及ホスカ故ニ國民ノ福利安寧ヲ保シ政府ニ於テ管理スヘキコト

第二 森林ハ氣候及水利ニ頗ル關係ヲ有スルカ故ニ濫伐ヨリ生スル弊害ハ其影響頗ル大ニシテ國民全體ノ幸福安寧ニ關ス故ニ森林ハ國家直接ニ之ヲ管理シ宜シク國家全體公衆一般ノ福利安寧ヲ保護スヘキコト此點ニ關シ又左ニボリユ一氏ノ言ヲ引用スヘシ  
「蓋シ森林ノ植付伐採ノ事業ハ一國ノ氣候上若クハ水利上ニ大ナル影響ヲ來タスモノナリ故ニ推シテ之レヲ言ハハ一國ノ殖産上ニ關係ヲ及ホスモノトス余輩カ政府森林所有ノ説ヲ主張シ併セ

再ヒボリユ一氏ノ言ヲ引用ス

テ人民カ森林ヲ私有スルノ不可ナル所以ヲ痛論スルハ全ク此ニ基クモノナリ今試ニ從來ノ森林ヲ濫伐シ全ク之ヲ斫伐シ竭シルモノトシ或ハ否ラサルモ其樹木ヲシテ著ク減少セシメタルモノトセンカ其成績果シテ如何ソヤ必スヤ一國ノ土地ヲシテ極メテ乾燥ナラシメ面シテ水害ヲシテ一層多カラシムルニ至ラン然ルニ若シ人民ヲシテ森林ヲ私有セシメンカ料ルニ必ス斧斤時ヲ擇マス山林ニ入ルノ恐レアルカ故ニ隨テ此等水害ノ憂ナキヲ保スヘカラス而シテ政府ヲシテ之ヲ所有セシムル片ハ蓄鬱トシテ其繁茂ヲ保ツヘケレハ隨テ水利ヲ治ムル利アリト言ハサルヘカラス左レハ水利ヲ治ムルコトノ一大利益ハ以テ人民私有ノ森林ヲ政府ノ所有ニ移スコトノ正當ナルヲ確ムルニ足ル曾テ森林ノ樹木鬱蒼タルヲ以テ其四近ニ於ケル水利ヲ治メ且ツ季候ニ變動ヲ

生セサリシモ一朝之レヲ斫伐シ去ルカ若クハ其最大部分ヲ伐採シタランニハ爲メニ其近傍ノ土地ニ大害ヲ來タシ或ハ其土地殖産ノ一部分ヲ妨ケ若クハ季候ニ變化ヲ來タシ健康上身體ノ違和ヲ生スルニ至ルヘシ然リ而シテ此等森林濫伐ヨリ表顯スル所ノ現象ハ縱令其場処ヲ異ニスルモ未タ曾テ一ノ例外ヲ生シタルコトナク必スヤ符節ヲ合シタルカ如ク皆同一轍ニ出サルハ莫シ例ヘハ峰巒重疊タル國ニ於テ濫リニ森林ヲ斫伐シタランニハ其通常起ル所ノ災害ハ雨水ノ流通ヲシテ極メテ急ナラシメ河水ノ漲溢氷雪ノ融解山岳ノ崩額等ヲシテ甚タ容易ナラシムルモノナリ其他斯ノ如ク甚タシカラサルモ尙ホ間接ノ成跡ヲ見ハス者アリ即ハチ中庸ノ温度ト若干ノ濕潤ヲ要スル或ル植物ノ耕植ヲシテ其國土ニ適セサラシムルコト是レナリ余輩カ茲ニ枚舉セル事蹟

ハ屢我佛蘭西ノ各所ニ於テ現出シタル經驗ニ據リテ明瞭ナリ殊ニ我プロバンス及ヒ亞非利加洲ナル殖民地アルセリ一國ニ於テ以上掲ケシ事跡ヲ現セシコト極メテ夥シカリキ其他歐洲ニ在リテハ墾地利及伊太利等南亞米利加洲ニ在リテハ就中ブラジル國ノ都府ソリアヂアチロ一等ニ於テハ尙ホ森林濫伐ノ爲メニ生シタル災害ノ太甚シキモノアルヲ見タリ

余輩熟從來ノ經驗ニ徴スルニ凡ソ人民ニシテ其森林ヲ有スル者ハ皆其苗木ノ樹藝ヲ勉メスシテ却テ其生長シタル樹木ヲ斫伐シ去リテ之ヲ開墾スルカ如キ習慣アルコトハ余輩既ニ屢之ヲ證明シタリキ抑森林ノ樹木ヲ伐採シ去リ其土地ヲ開墾シテ之ヲ畑地トナシ若クハ秣場ト爲スルハ其初メヤ稀レニ相應ノ價格ヲ生シ其利益ヲ取ムルコト曾テ森林タリシ時ニ劣ラサルモノアルヲ見

ヲ毎ニ然ルモノナリト信シ其所有ニ係ル森林ヲ盡ク畑地秣場ニ變スル者甚タ少カラサレ是レ大ニ其措置ヲ過シルモノナリ就中田舎ニ於テハ目前ノ小利ニ眩シ難躁ニモ其利害得失ヲ考慮セズシテ此等失策ノ輩ニ倣ヒ爲メニ意外ノ損耗ヲ招キシ者殊ニ多シトス之ニ反シテ許多ノ苗木ヲ樹藝シ種子ヲ播布スルコトハ直チニ莫大ノ費用ヲ要スルノミナラス其利益ヲ見ルハ正ニ永年ノ後ニ在ルモノナレハ頗ル遠大ノ眼識ヲ有シ且ツ富裕ノ者ニアラカレハ決シテ舉行シ能ハサルノ事業タリ此レ動モスレハ濫伐若クハ開墾セントスルノ傾向ヲ來タス所以ナラン近年ニ至リソロロニニユナル我佛蘭西ノ或ル州ニ於テハ許多ノ森林所有者カ其森林ニ遠大ノ利益ヲ期シテ多分ノ苗木ヲ樹藝シ種子ヲ播布シタリト雖トモ是レ絶エテ無クシテ僅カニ有ルノ事ト云フヘシ而シテ

一般ニ觀察スルハ森林ヲ私有スル人民ノ如キハ概テ其森林ノ樹木ヲ伐採シ之ヲ開墾シテ以テ耕地トナスノ傾向アルハ蓋シ疑フヘカラサルノ事トス

昔時森林許多ニシテ耕地秣場等僅少ナリシ時代ニ方リテハ榛莽ヲ拓キ森林ヲ斫伐シ以テ耕地秣場等ト爲スノ頗ル切要タリシコト現ニ今日我歐洲ニ存立スル耕地秣場等ノ大半ハ皆昔時蕪鬱タル森林地タリシヲ以テ知ルヘシ然レモ既ニ開墾ノ勢ヲ經テ耕地秣場等漸次區域ヲ増加セル今日ニ方リ尙ホ森林ヲ開墾シテ耕地秣場等ニ爲サント一意汲々ナルカ如キハ抑拙策ト云ハスシテ何ソヤ云々

## 第二百九十二節 各國政府所有ノ森林面積 普魯士國ノ

森林總面積ハ一八六六年ノ事變前ニ在リテハ六八三四〇〇〇ヘクタ

普國ノ森林

一ナリキ(一ヘクタールハ大約我一町〇反〇八三三ニ當ル)此内政府ノ所有ニ係ルモノ其面積一八二、八〇〇〇ヘクタールニシテ之ヲ普國森林ノ總面積ニ比例スレハ政府所有ノ森林面積ハ一〇〇ニ對スル二七町村所屬ノ森林ハ一〇〇ニ對スル一四又人民所屬ノ森林ハ一〇〇ニ對スル五九ニ當レリ然ルニ其後普國森林ノ總面積ハ漸次増加シ即チ八一、二五〇〇〇ヘクタールトナレリ就中百分ノ二九、二ハ官有森林ニシテ百分ノ一二、一ハ市町村有ノ森林百分ノ三、六ハ會社組合所有ノ森林ナリ而シテ残り百分ノ五五、一ハ純粹ノ私有森林ニ屬ス又歐洲各國中政府所有ノ森林ニシテ其最多ナルモノヲ露西亞トス露西亞帝國ハ其歐洲ノ領地ニ於テ所有スル森林ノ總面積一、二七七九〇〇〇ヘクタールナリ而シテ其歐洲露西亞ニ於ケル森林ノ總面積ヲ百トスルハ該國政府所有ノ森林面積ハ百ニ對スル七〇ニ當レリト云フ實ニ露國ノ如キ

露國ノ森林

獨逸國ノ森林

ハ森林ニ富メルモノト謂フヘシ獨逸國全體ニ就イテ見ルニ森林ノ總面積ヲ一〇〇トスルハ帝國各聯邦政府所有ノ森林ハ一〇〇ニ對スル三三強ヲ占メリ然ルニ佛國ハ之レヨリ遙ニ下リ政府所有ノ森林總面積ハ該國ニ於ケル森林總面積ノ八分ノ一ニ過キス又英國ニ於テハ其政府所屬ノ森林面積誠ニ僅數ニシテ殆ト數フルニ足ラス即チ二、四三〇〇ヘクタールニ過キス斯ノ如ク政府ノ所有ニ係ル森林ノ面積ハ國ニ依リテ異ナリト雖モ抑モ森林ハ之ヲ保存シ之ヲ維持スヘキノ必要アルニ至リテハ各國共ニ其揆ヲ一ニス故ニ政府ニ於テ一國ノ爲メニ必要ノ森林ナリト認メタル以上ハ宜シク特別ニ其管理ヲ嚴ニシ又時ニ之カ買上ヲ爲ストモ悉ク官林ニ編入スヘキナリ然リト雖モ森林ノ面積如何ニ至廣至大ナレハトテ爲メニ利益アリト云フヘキモノニアラサレハ萬一氣候上風土上並ニ水利上毫モ關係ナク又之ヲ伐採スル

佛國ノ森林  
英國ノ森林

モ敢テ禍害ヲ來タスノ恐レナシトセハ宜シク之ヲ伐採シ之ヲ賣却スルモ可ナリ且ツ耕地ニ乏シキ國ニ於テ人口繁殖スルニ至ラハ勢森林ヲ斫伐シ之ヲ變シテ耕地ト爲ササルヘカラサル必要起ルカ故ニ風土上氣候上并ニ水利上之ヲ保存スルノ要ナクハ其地味ニ應シテ之ヲ耕作地ト爲スモ可ナラン要スルニ森林ニ適シ若クハ耕作地ニ適當ナル場所ノ採擇ハ大ニ其地形地質等ニ關シ別ニ技術上ノ研究ヲ要スヘキモノナレハ余輩ハ敢テ茲ニ之ヲ贅セス

### 第二百九十三節 財政上官有森林ノ價值 森林ハ國家經濟上及國家ノ公益上ヨリ之ヲ保存スルノ必要アルカ故ニ之ヲ官有トシ政府ニ於テ管理スルノ利益アルモノナリ而レモ既ニ官有トスル以上ハ又之ヲ以テ諸種ノ利益ヲ生スヘキ財源トシテ使用スルヲ可ナリトス請フ左ニ各國ニ於ケル森林ノ收入ヲ觀察セン

普魯士國ニ於テ一八七三年該國政府カ官有森林ヨリ得タル收入金額ハ五四五二〇〇〇法ナリキ併シ此ハ未タ諸費用ヲ扣除セサル總收入ナルカ故ニ此内ヨリ二八三五〇〇〇法ヲ樹木ノ種子伐採等其他ニ關シ要セシ費用トシテ扣除セサルヘカラス然ルルハ殘額二六〇〇〇〇〇〇法ハ即チ同年度ニ於ケル普國官有ノ森林ヨリ上リシ純收入額トス佛國ハ一八七九年ノ歲入豫算表ニ據レハ其所屬森林ヨリ上リシ收入額ハ三八一〇〇〇〇法ニシテ此内ヨリ同年度ニ於ケル森林事業ニ關スル諸費用一三四九〇〇〇法ヲ扣除スルルハ其殘額凡ソ二五〇〇〇〇〇法ハ同年度ニ於ケル佛國官有森林ヨリ上リシ收入ノ純額トス由是觀之森林ヨリ得ル所ノ收入ハ之ヲ以上二國ノ歲入總額ニ比スレハ固ヨリ重要ナリト云フヘカラサルモ若シ政府ノ管理法ニシテ其宜シキヲ得ハ森林ヲ官有スルヨリ少カラサル收入ヲ生シ即

普魯兩國  
ニ於ケル  
官有森林  
ノ收入

普魯士國ニ於テ一八七三年該國政府カ官有森林ヨリ得タル收入金額ハ五四五二〇〇〇法ナリキ併シ此ハ未タ諸費用ヲ扣除セサル總收入ナルカ故ニ此内ヨリ二八三五〇〇〇法ヲ樹木ノ種子伐採等其他ニ關シ要セシ費用トシテ扣除セサルヘカラス然ルルハ殘額二六〇〇〇〇〇〇法ハ即チ同年度ニ於ケル普國官有ノ森林ヨリ上リシ純收入額トス佛國ハ一八七九年ノ歲入豫算表ニ據レハ其所屬森林ヨリ上リシ收入額ハ三八一〇〇〇〇法ニシテ此内ヨリ同年度ニ於ケル森林事業ニ關スル諸費用一三四九〇〇〇法ヲ扣除スルルハ其殘額凡ソ二五〇〇〇〇〇法ハ同年度ニ於ケル佛國官有森林ヨリ上リシ收入ノ純額トス由是觀之森林ヨリ得ル所ノ收入ハ之ヲ以上二國ノ歲入總額ニ比スレハ固ヨリ重要ナリト云フヘカラサルモ若シ政府ノ管理法ニシテ其宜シキヲ得ハ森林ヲ官有スルヨリ少カラサル收入ヲ生シ即

森林ノ管理費ハ割合ニ大ナル

森林管理費ハ民業ヨリ官業ノ方反テ少キ

チ財政上價值アルハ決シテ疑フヘカラサルモノトス然レモ又其収入額ニ比シテ管理ノ費額モ頗ル巨大ナルモノナリ一八七九年佛國ニ於テ森林管理ノ爲メ要セシ役員ハ無慮四三五〇人ナリシト又普魯士國ハ其森林ノ面積佛國ヨリ多キニモ拘ハラヌ管理ノ人員ハ二四六七人ナリシト云フ斯ノ如ク森林ハ之ヲ管理監督スルニ數多ノ役員ヲ要スルカ故ニ其純収入ハ割合ニ少シト雖モ尙ホ將來ニ於テ木材ノ騰貴等ナシトセサレハ官有森林ヨリ生スル収入ノ如キハ蓋シ多望ト云ハサルヲ得ス況ンヤ政府ニ於テ森林ヲ保存シ又維持スルコトハ設合財政上利益ナシトスルモ之ヲ爲サ、ルヘカラサルノ理アリテ存スルヲヤ且夫レ獨逸國學者ノ說ニ從フモ森林事業ハ之ヲ政府ノ所屬トシテ管理スルト人民ノ私有トシテ管理スルト其純収益ノ比較ヲ以テスレハ人民私有ノ森林ヨリハ政府所屬ノ森林ノ方反テ其収益大ナリト云ヘ

リ而シテ佛蘭西ニ於ケル經驗モ亦之ニ等シトホリユー氏云ヘリ然ラハ則チ森林事業ハ之ヲ人民ノ管理ニ放任スルヨリハ寧ロ政府ノ管理ニ歸セシムルヲ以テ利益トスルコト昭然タリ

**第二百九十四節 本邦ニ於ケル森林及官有森林ノ收入**

本邦ハ頗ル森林ニ富ミ且ツ其官有ニ屬スルモノ割合ニ多シトス茲ニ山林局第九回ノ報告ニ據レハ民有ニ係ル森林ノ總面積ハ六三〇、七七〇三町又官有ニ屬スル森林ハ六八九、三八八〇町ナリ其他共有等ノ森林ヲモ合セテ計算スルハ殆ト森林總面積ノ過半ハ既ニ官有ニ屬スルモノナリ斯ノ如キ國柄ナルカ故ニ本邦ニ於ケル森林經濟ノ大切ナルヲ必シスモ喋々ヲ埃テ後チ知ラサルナリ然ルニ過去ニ於ケル本邦森林ノ經濟ヲ觀察スレハ維新前ニ在リテハ地目變換等ノ容易ナラサリシカ爲メ且ツ森林法ノ善ク整備シタリシカ爲メ其保存モ亦極メテ

整頓シタリシカ維新軍變後ハ管理法弛廢レ爲メニ濫伐類ニ行ハレ彼  
 ヲ窮乏タル森林ハ盡ク伐採シ去ラレ到ル處殆ト秃頭裸躰ノ童山赭山  
 ノミナルニ至レリ噫今ニシテ之カ救済ノ策ヲ講セスンハ愈益甚シキ  
 ヲ至リ乃チ強雨ノ爲メ山腹ノ土砂崩壊レ爲メニ河床ニ變異ヲ來タシ  
 秋潦至ル毎ニ河水汎濫シ竟ニ天下億萬ノ生靈ヲシテ知ラス誠ラス水  
 害ニ罹ラシムルノ慘狀ヲ招クニ至ラン故ニ宜シク其弊害未タ甚シカ  
 ヲサルニ先チ政府ニ於テ完全ナル管理法ヲ設ケ種子ヲ播布シ苗木ヲ  
 栽培シ其輪伐期ヲ嚴ニシ以テ斧斤濫リニ山林ニ入ルヲ禁シ且ツ年々  
 順序正シキ經濟法ニ依リテ木材ヲ培養シ期ヲ定メテ之ヲ伐採シテ以  
 テ夫ノ支那ノ如キ隣國ニ之ヲ輸出セハ將來ニ於テ官有森林ヨリ一大  
 財源ヲ開クコト敢テ難カラサルナリ抑森林ノ如キ之ヲ濫伐シ之ヲ荒  
 廢ニ歸セシムルハ良ニ容易ナレモ再ヒ之ヲ挽回セントシテ種樹ヲ栽

培シ以テ之ヲ舊時ノ狀態ニ復センコト徒ニ長日月ヲ要スルノミナラ  
 ス其間ノ困難亦名狀スヘカラサルモノアリテ存ス曾テ佛國南部ノ地  
 方及アルゼリアニ於テ森林ノ濫伐行ハレシカ爲メ今ヤ該國政府ハ莫  
 大ノ資金ヲ投シ其樹髮禿セル山腹ニ樹木ヲ栽培シ根柢ヲ固ウセンカ  
 爲メ之ニ細草ヲ移植スル等專ラ其挽回ニ汲々タリ又伊太利ニ於テモ  
 嘗テ其培養ヲ怠タリシカ爲メ全國ノ山林悉ク童然タル有様ニ陷レル  
 ヲ以テ之カ恢復ヲ計ルカ爲メ亦少カラサル資本ヲ投スルカ如キハ實  
 ニ著キ事實トス是ニ由リテ之ヲ觀ルモ森林ノ管理ハ政府ニ於テスヘ  
 キハ勿論其永遠ニ維持保存スヘキ森林ハ宜シク之ヲ政府ノ所有トシ  
 テ維持保存スヘク而シテ樹木ノ伐採賣却期限ヲ嚴ニシ其他山地ノ森  
 林ニ細草ヲ植エ苗木ヲ栽培シ種子ヲ播布スル等ニ就イテハ嚴正ナル  
 方法ヲ設ケテ之カ監督管理ニ力ヲ盡サシムルヘカラス然ル片ハ單ニ國

家ノ森林ヲ保護シ公益ノ爲メニスルノミチラス政府ハ之ニ依リテ以テ収益ヲ納ムル財政上ノ便宜ニ供シ得ヘキヤ明カナリ本邦官有森林ノ収入ハ明治十八年度ニ於テ僅々三二、二六四六圓此内森林譲拂下代二三、七一九一圓及諸貸下料三五〇四圓ヲ含ムカ故ニ拂下代ノ如キ臨時収入ヲ除キ又諸費用二三、二七三八圓ヲ扣除スル片ハ収支全ク相償ハサルモノトス噫森林經濟ノ如キハ今日吾人カ主トシテ講セサルヘカラサルノ急務タルヤ知ルヘキナリ

### 第三項 官有鑛山

第二百九十五節 官有鑛山 鑛山ハ之ヲ官有トシテ以テ保存スルヲ可トスルノ理由アリヘルド氏ノ説ニ據レハ左ノ如シ

第一 政府ハ人民ノ採掘スル所ノ鑛山ヲ監督セサルヘカラス而シテ其監督ニ任スヘキ官吏ハ先ツ官有鑛山ニ於テ十分鑛業ニ従事セ

鑛坑ヲ官有トスル理由

シメ其練熟ヲ待テ然ル後チ登任セシムヘキモノナレハ鑛山ヲ官有ニスル片ハ其監督ニ要スル官吏ヲ養成シ得ルト云フコト第二 時トシテ官有鑛山ノ價格巨大ナルモノニシテ詳細ニ評價シ能ハサルモノヲ妄リニ人民ニ賣却スルハ最モ危険ナルカ故ニ先ツ之ヲ政府ニ於テ保存シ採掘スヘント云フコト是レナリ  
余輩ヲ以テ之ヲ觀レハ斯ノ如キ道理モ亦敢テ一理ナキニアラサレハ抑政府ニ於テ之ヲ保存スルノ利益アル理由ハ鑛山ハ元來其性質一種特別ノ財産ニシテ金銀石炭等必要若クハ貴重ナル物品ノ產出源ナレハ之ヲ採掘スルニ巨大ノ資本ヲ要シ從テ其方法ニ種々ノ改良進歩ヲ要スルハ固ヨリ若シ國貧ニシテ民間ニ大資本家乏シク採掘ノ方法等未タ一般ニ進歩改良セサル場合ニ於テハ政府自ラ進ンテ採掘ノ事業ニ従事シ銳意改良ヲ謀ルヲ以テ可トスヘキ理由存スルコトハ蓋シ疑



フヘカクサセモノノミズ而シテ兼令國富ミ探掘事業ニシテ一般ニ進捗  
スルニ至ルモ政府ハ鑛山ノ所有權ヲ占有シ之ヲ民間ノ會社等ニ貸附  
シ以テ一定ノ賃賃料ヲ徴収スルハ官有鑛山ノ管理法ニ於テ最モ策ノ  
得タルモノト思惟セラル

### 第四項 官業

第二百九十六節 工商業若クハ運輸事業ニ關スル政府

ノ企業 抑政府カ資本主トナリテ財產等ヲ貸與スルハ既ニ已ニ不  
適當ナリ而ルヲ況ンヤ自ラ工業商業等ノ企業主ト爲リ營利的ノ事業  
ヲ經營スルカ如キヲヤ其不利ノ甚シキ知ルヘントノ一言ヲ以テ官業  
ノ得失ヲ論斷スルヲ得ヘシ儼シナオチ夫ノ政府ニ於ケル工商業ノ經  
營ヲ以テ不當トシ之ヲ絕望ノ事業ナリト云ヘル一般普通ノ原則モ亦  
時キモ伊例外下場合無キニシモアラス例ハハハシ安ルカ共和國ハ官

官業ハ一  
般ニ不利  
ナルコト

立補舊精糖造所及製糖所等ヨリ莫大ノ収入ヲ得又銀行設立ノ有益ナ  
ルハハンプブルダグニス及アムステルダム等ノ盛況ニ據リテ證明セラ  
ルカ如ク其他露西亞ノ蒸糖業ニ於ケル埃及ノ砂糖製造ニ於ケル英  
領印度ノ阿片製造ニ於ケル等皆ナ政府ハ巨大ナル収益ヲ得ルモノト  
ス左レモ概シテ云ヘハ政府ノ企業ハ不利益ナルカ故ニ存セサルヲ可  
トスト云ヘルハ一般普通ノ原則ナリ但シ此原則ニ就キテ特別ノ例外  
ハ左ノ場合ニ限ル即チ縱令財政上經濟上ノ利益ハ欠クルモ他ノ公益  
ノ爲メ之レヲ官業ト爲ステ可トスル場合はレナリ

第一 模範工業 例ヘハ軍器製造所印刷所ノ如キハ之ヲ模範工場  
若クハ試驗工場トシテ各國政府往々之ヲ官立ニスルルニアリ又往  
時ニ於テハ美術英屬ノ爲メニ官業ヲ設立シタルモノト抄カラスト云  
フ新ノ如キ模範工場ハ大抵新規ノ生産事業ヲ國內ニ傳播セシメン

官業ヲ設  
置保存ス  
ヘキ場合  
第一、模  
範工業

トスルニ當リテ之ヲ誘導勸奨スルノ目的ニ出ルモノニシテ即チ其目的ニシテ充分達シ以上ノ生産業傳播スルニ及ンテハ固ヨリ不必要ニ歸スルモノトス本邦ニ於ケル千住製絨所兵器製造所等ノ如キ是レナリ以上ハ凡テ模範場ト爲リ試驗場トナリテ公益ヲ生スレルニ其必要減スルニ從テ漸次其數ヲ減スルモノトス而シテ設立ノ際ニ當リ固ヨリ國家ニ收入ヲ納レンカ爲メ即チ財政上ノ目的ヲ以テ企業シタルモノニアラサレハ假令官業ハ収支相償ハサルモ其試驗場タリ模範工場タル目的ニシテ達シナハ他ハ敢ヘテ問ハサルモ可ナリ

第二鐵道  
事業ハ官  
業ト爲ス  
ニ適スル  
コト

第二 鐵道 凡ソ輸運事業中ニ在リテ鐵道ハ殊ニ國家ノ公利公益ニ重大ノ關係ヲ有シ又其性質上縱令之ヲ民業ニ委ヌルモ竟ニ競争以外ニ立チテ營業シ得ヘキモノナルカ故ニ寧ロ民間ノ特占事業ト

ナシ諸種ノ弊害ヲ醸成セシメンヨリ初メヨリ之ヲ官業ト爲ス方却テ勝レルカ如シ然レモ政府ニ於テ之ヲ管理スヘキヤ將タ私立會社ヲシテ管理セシムヘキヤ否ヤニ就イテハ議論紛々トシテ其得失未タ一定ニ歸セス余輩ハ寧ロ鐵道ヲ官有ニシ且ツ之ヲ政府ニ於テ管理スルヲ可トスルノ說ニ左袒スルモノナリ併シ鐵道事業ヲ官有トスル利益ニ關シテハ夫ノ郵便事業電信事業等ニ於ケルカ如ク未タ必スンモ之ヲ官業トスルヲ可トスル議論ニ一致セサルモノ、如シ其詳細ノ得失論ニ至リテハ余輩敢テ茲ニ詳論セサルヘシ但シ鐵道事業ハ以テ官業トスルニ利ナリト云ヘルハ一般原則ノ例外トシテ獨國等ニ於テハ既ニ略ホ實際ノ經驗ニ依リテ證明セラレタルモノ、如シ

### 第三章 官有財產保存ノ得失及其拂下

#### 第二百九十七節 官有物經濟ノ得失

官有物ヨリ生産シタル収入ヲ以テ國家歳入ノ一部分ヲ補フ法ハ其収入ヲ以テ國費ノ一部ヲ支持シ國民ヲシテ租稅負擔ノ一部ヲ輕減セシムルノ利益アルモノナリ而シテ其不利不便モ亦甚ク鮮カラストセス故ニ概シテ云ハ現今ノ實際上並ニ理論上ニ於テ官有物ハ漸次之ヲ賣却減少スルノ方針ヲ取ルヲ可トシ益之ヲ増殖保存シテ專ラ國家ノ歳入ヲ此ニ取ラントスルカ如キハ之ヲ可トスルモノ幾ト希レナルカ如シ然レモ又普國ノ如ク此目的ヲ以テ好結果ヲ奏セルモノアレハ亦一樣ニ論過シ難キモノトス

官有物經濟ノ利益

官有物經濟ノ政治及上ニ及ホス不利

#### 第二百九十八節 官有物及官業經濟ノ不利

上ニ生スル不利

政治上ヨリ觀察スルハ國家ノ歳入ニシテ其

大部分ヲ官有物及官業ヨリ取ムルトセハ其収入ハ凡テ代議會ノ監督以外ニ存スルモノナルカ故ニ政權ノ濫用政務ノ増加等ヲ來タスノ恐れアラシク蓋シ之ニ反シテ國家ハ租稅ノ收入ヲ以テ專ラ其經濟ヲ立ルルハ何レノ國チ間ハス立憲國ニ在リテハ必ス代議會ノ協賛ヲ經由シ又其監督ノ下ニ立ツモノナレハ自ラ冗費濫増ノ弊ヲ防キ又行政權ノ過大ナルヲ抑制スルコトヲ得ヘシ然ルニ國家カ國會ノ監督以外ニ於テ所有スル所ノ官有財產及官業等ノ歳入ヲ以テ其經濟ヲ維持スルルハ財政上政務ノ增加行政權力ノ過大等ヲ國會ニ於テ監督スルコト能ハス是レ官有物經濟ヲ專ラ政治上ニ及ホス第一ノ不利ナリトス次ニ官有財產ハ戰爭等ノ場合ニ於テ毎ニ先ツ敵軍ノ襲撃ニ遭フテ蹂躪セ

ラレ且ツ破壊セラレ易キモノナルカ故ニ非常緊急ノ場合ニ際シ反テ其収入ノ本源タル財産ニ掠奪破壊等ノ損害ヲ蒙ルコトアリ是レ官有物經濟カ專ラ政治上ニ及ホス第二ノ不利ナリトス

### 第二百九十九節 官有物及官業經濟ノ不利 第二經濟上

ニ生スル不利 經濟上ヨリ觀察スルハ凡ソ官有物及官業ノ管理ハ民間ノ會社若クハ一個人ノ營業ト自ラ異ナリテ事業ノ盛衰消長ハ一切自己ノ利害ニ直接ノ關係ナキ有給吏員ノ監督スル所ナレハ其監督ヤ疎懈ニ其管理ヤ不經濟ニシテ冗費多ク且ツ不親切不熟練ナルヲ免レサルカ故ニ從テ其生スヘキ純益ハ極メテ少ク之ヲ民間ノ事業ニ比スルハ通常其収益少キコト此レ第一ノ不利トス次ニ官有財産及官業ヲ政府ニ於テ益設置シ之ヲ保存シテ民間ノ事業ト競争ヲ試ムルハ是レ則チ民間ニ於ケル產業ノ發達ヲ妨害スルモノニシテ政府ニ於テ

官有物經濟  
上ニ及ホス  
不利

官有物及官業ヲ愈擴張スルニ從テ民間ノ事業ハ益其領域ヲ縮小シ其極政府ハ民間ノ事業ト利益トヲ擧ケテ掠奪スルニ等シキ結果ヲ見ルニ至ルヘシ故ニ之ヲ社會經濟上ヨリ見テ不利多キモノト言ハサルヘカラス加フルニ官有財産及官業行政ノ爲メ數多ノ吏員ヲ要スルカ故ニ勢政府ニ於テ役員ノ數ヲ増加セサルヘカラス而シテ其増加ノ弊ヤ只社官ニノミ汲々タル人民ヲ繁殖シ夫ノ獨立ノ生計ヲ營マント欲スル氣象ヲシテ竟ニ沮喪セシムルノ害アリ此レ官有物經濟カ社會經濟上ニ及ホス第二ノ不利トス

### 第三百節 官有物及官業經濟ノ不利 第三財政上ニ生ス

ル不利 財政上ヨリ觀察スレハ官有物及官業ヨリ生スル収入ハ其額租稅ノ収入ニ於ケルカ如ク年々均一不動ナルコト能ハス即チ單ハラ時ノ需給事ノ盛衰ニ依ル殊ニ戰爭等ニ於ケル場合ニ際シテハ其收額毎

官有物經濟  
上ニ及ホス  
不利

官有物經  
濟ハ一般  
ニ不可ナ  
ルコト

其例外

官有財產  
期下ノ時

ニ減少スルノ前上陳述シタル如シ是ヲ以テ國家收入ノ大部分ヲ官  
有物及官業ノ歳入ニ仰クハ財政上決シテ得策トスヘキモノニアラス  
抑官有物及官業ヲ維持保存シ以テ之レヨリ國家ノ歳入ヲ仰キ又之ニ  
依リテ以テ國家ノ經濟ヲ立デント欲セハ之ニ附隨スル所ノ不便利  
斯ノ如ク其レ多シトス故ニ諸點ヨリ觀察ヲ下シ官有財產並官業ノ保  
存維持ハ一般ニ不可ナリト斷定スルヲ得ヘシ願フニ現今ノ開明諸國  
ニ在リテハ大率チ官業ヲ減シ官有財產ヲ賣却スルノ方針ヲ執レルモ  
ノ、如シ併シ保存セサルヘカラサル官有財產又ハ官業ト爲スニ適ス  
ルモノ及ヒ官業トナサルヘカラサル種類ノ如キハ宜シク之ヲ此所  
論外ニ措クヘキモノトス

**第三百一節 官有財產ノ賣却** 官有財產殊ニ官有地  
ヲ賣却スルニ當リテ如何ナル時ヲ擇フヘキカ將タ如何ナル方法ニ據

第一、非  
常ノ場合  
ニ於テス  
ヘキ說

第二、平  
常時ニ於  
テスヘキ  
說

ルヘキ等ノ問題ハ宜シク研討スヘキモノトス此ニ官有財產ノ賣却ニ  
就キ二說アリ一ハ臨時非常ノ場合ニ際シ臨時收入ヲ得ンカ爲メニ非  
常財源トシテ之ヲ賣却スヘキコト一ハ平常時ニ於テ賣却スヘキコト  
是レナリ余輩ヲ以テ之ヲ見レハ財政困難ノ時ニ際シ土地ノ賣却ヲ試  
ムルカ如キハ其不利焉レヨリ甚シキハ莫シト言ハサルヲ得ス何トナ  
レハ騒亂等ノ場合ニ際シ不動産ノ低落スルコトハ尙ホ動産ヨリ甚シ  
ク且ツ之ヲ購求セント欲スル者罕レナルカ故ニ之ヲ賣却スルコト最  
モ困難ナレハナリ況ンヤ一時ニ政府ヨリ巨大ノ不動産ヲ市場ニ提出  
セハ從テ供給需要ニ適不及ヲ生シ其價格ニ非常ノ下落ヲ見ルヘキハ  
固ヨリ瞭然タルニ於テヲヤ故ニ國家擾亂ノ時ニ臨ミ之ヲ賣却シテ一  
時ニ巨大ノ收入ヲ得ントスルカ如キハ最モ不利ノ太甚シキモノニシ  
テ若シ此等ノ時ニ際シ財政ノ急ヲ救ハントセハ宜シク國債ヲ募集シ

土地ノ賣却  
トスル

テ之ニ應シ而シテ平和ヲ欲テ徐々ニ官有地ヲ賣却シ其代價ヲ以テ前  
 キニ起セル國債ノ償還ニ充ツルヲ以テ最モ得策トス然レモ又一方ニ  
 ハ假令平常ニ於テモ土地ノ賣却ハ不可ナリトスル論者ニ乏カラス即  
 チ土地ハ元來社會ノ進歩人口ノ増殖ニ從テ其價格ヲ増加シ地代ヲ騰  
 貴スルモノナレハ若政府ニ於テ之ヲ保存セハ坐ナカラ富ヲ増スニ異  
 ナラス故ニ之ヲ保存スルヲ以テ可ナリトスト其レ然リ實ニ土地ハ將  
 來ニ於テ其價格ヲ増スモノナレハ溢リニ之ヲ賣却セントスルカ如キ  
 ハ余輩ノ斷シテ採ラサル所ナリ且ツ年々政府所屬ノ土地ヲ賣却シ之  
 ヲ以テ平常歳入トシ又之ヲ以テ平常費用ヲ支辨スルハ則チ限リテ  
 ル財產ヲ以テ其際限ナキ年々歳々ノ費用ニ充ツルカ故ニ終ニ其拂下  
 クヘキ不動産竭盡シ從テ其賣却ノ收入盡クルニ至ルヘシ左レハ不動  
 產ノ賣却代價ヲ以テ平常ノ費用ヲ支辨スルカ如キハ最モ策ノ得タル

官有財產  
拂下代價  
ヲ以テ平  
常經費ニ  
充ツルハ  
不可ナリ

モノト云フヘカラス是故ニ官有財產ノ賣却收入ハ宜シク國債償還ノ  
 費途ニ充ツヘク決シテ之ヲ以テ平常ノ歳出ヲ支辨スヘキモノニアラ  
 ザルナリ抑政府カ土地ヲ維持保存シテ以テ之レヨリ收入ヲ生スルハ  
 ハ其収益ヤ大抵一個人カ土地ノ同一面積ヨリ生スル収益ヨリ過カニ  
 僅少ナルヲ常トス而ルニ之ヲ賣却スルニ方リテハ猶ホ民間ノ一個人  
 カ其土地ヨリ生シ得ヘキ収益ヲ標準トシテ價格ヲ定ムルカ故ニ政府  
 ハ其収益ノ僅少ナル財產ヲ高價ニ賣却シテ以テ一方ニ公債證書ヲ買  
 上ケ一方ニ於テ年々莫大ナル利子ヲ拂フヘキ負債ヲ償却スルヲ得其  
 便益ヤ實ニ大ナリト謂フヘシ是ヲ以テ余輩ハ其拂下代價收入ノ使用  
 方法ニシテ宜シキヲ得ハ平時ニ於テ官有財產ヲ賣却スルモ決シテ不  
 可トセサルナリ

第三百一節 官有財產ノ賣却ニ就イテノ要件 官有財

處ヲ賣却スルニ方ヲテ留意セサレハ往々惡結果ヲ生スルモノトス故ニ注意スヘキ要件ヲ擧クレハ左ノ如シ

官有財産  
賣却方法  
ニ於ケル  
六要件

- 第一 官有物拂下ノ時期ハ宜シク國家平穩ニシテ政治上ノ動搖ナク且ツ經濟上社會ノ繁榮ナル時ヲ擇フヘシ此レ高價ヲ得ルノ道ニシテ損失ヲ避クルノ法トス
- 第二 一時ニ巨額ナル官有物ヲ賣却ニ付スルハ不可ナリ何トナレハ一時ニ巨額ヲ賣却セントスル時ハ却テ其價格ヲ低落セシメサルヲ得サレハナリ然ル片ハ當ニ國庫ニ甚シキ不利損失ヲ來タスノミナラス又同時ニ同一ノ民有財産ヲモ低落セシムルモノナレハ併セテ一私人ニ損害ヲ及ホスヘキモノトス豈ニ戒ムヘキコトナラスヤ
- 第三 賣却スヘキ財産殊ニ土地ノ如キハ(分割)シ得ヘキモノトセバ宜シク之ヲ適宜ニ分割シ以テ購買者ノ競争ヲ起サシメサルヘカラス

ス否ヲサレハ資本ヲ有スル有力者ノ一手購買トナル乃チ他ニ競争者罕レナルカ故ニ大資本家ハ獨リ競争以外ニ立チテ格外ノ利益ヲ壟斷スルニ至ルヘシ

第四 購買者ノ人ト爲リ品位ヲ撰擇シ以テ投機賣買ニ陥ルカ如キ弊害ヲ豫メ杜絶セサルヘカラス

第五 定期ヲ過タス賣買ノ契約ヲ履行セシメンカ爲メ購買者ノ出スヘキ保證ヲ撰擇スヘキコト

第六官有地ノ賣却ニ依リテ獲タル収入ハ之ヲ臨時収入ノ部類ニ組入レ以テ國債償還ノ如キ臨時費用ニ供スヘキコト等是レナリ

### 第三百三節 保存若クハ増殖スヘキ官有物 官有財産

ノ拂下ハ概シテ利アルコトハ既ニ前節ニ陳述シタルカ如クナレモ又特トシテ二三ノ例外アリ即チ第一森林(森林ハ既ニ前節ニ詳論シタル

保存若クハ増殖スヘキ官有物

カ如キ理由アルヲ以テ之ヲ維持保存シ又良シ民有ノ森林ナリトモ濫  
 伐ノ弊害アリテ季候風土等ニ大關係アルモノハ宜シク之ニ干渉シ若  
 クハ之ヲ買上ケ以テ官有森林ヲ増殖スルノ必要アリトス第二公衆ノ  
 模範例ヘハ勸業試験等ノ爲メ保存スル所ノ官有地若クハ設置シタル  
 官業ノ如キ是レナリスタイン氏ノ説ニ據ルニ凡ソ國家ノ營利的企業  
 ヨリ生スル利益ハ之ヲ民間ニ於ケル營業ニ比スルニ其最少ノ利益ニ  
 モ及カス却テ損失相償ハサルヲ以テ常トス故ニ此等ハ全廢スルヲ可  
 トシ又田畑及鑛山ハ悉皆之ヲ賣却スルヲ可トスレド唯山林並ニ教授  
 模範ノ目的ニ供用スル所ノ土地及ヒ課税ノ目的ニ供スル鑛山ノ如キ  
 ハ宜シク之ヲ例外トスヘシト云ヘリ以テ氏モ亦森林並ニ模範用ニ供  
 スル土地ニ關シテハ之ヲ保存スルヲ可ナリトスルヤ知ルヘキナリ  
 財政學國家收入論之部終

明治三十四年三月三日印刷  
 同二十四年一月六日第一卷出版

定價壹圓

版權所有

著者

嵯峨根不二郎

版  
 權  
 錄

發行者

牧野善兵衛



印刷者

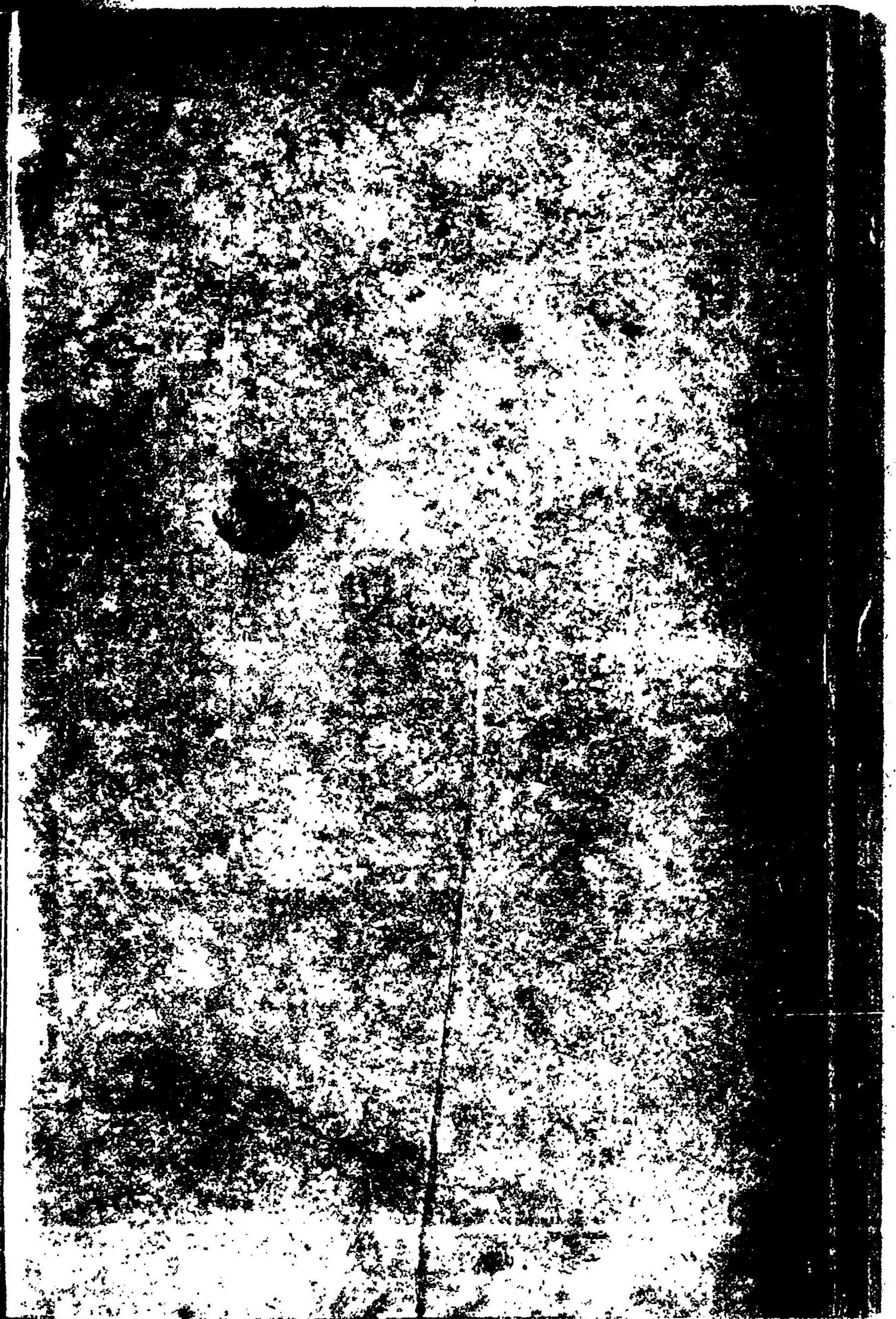
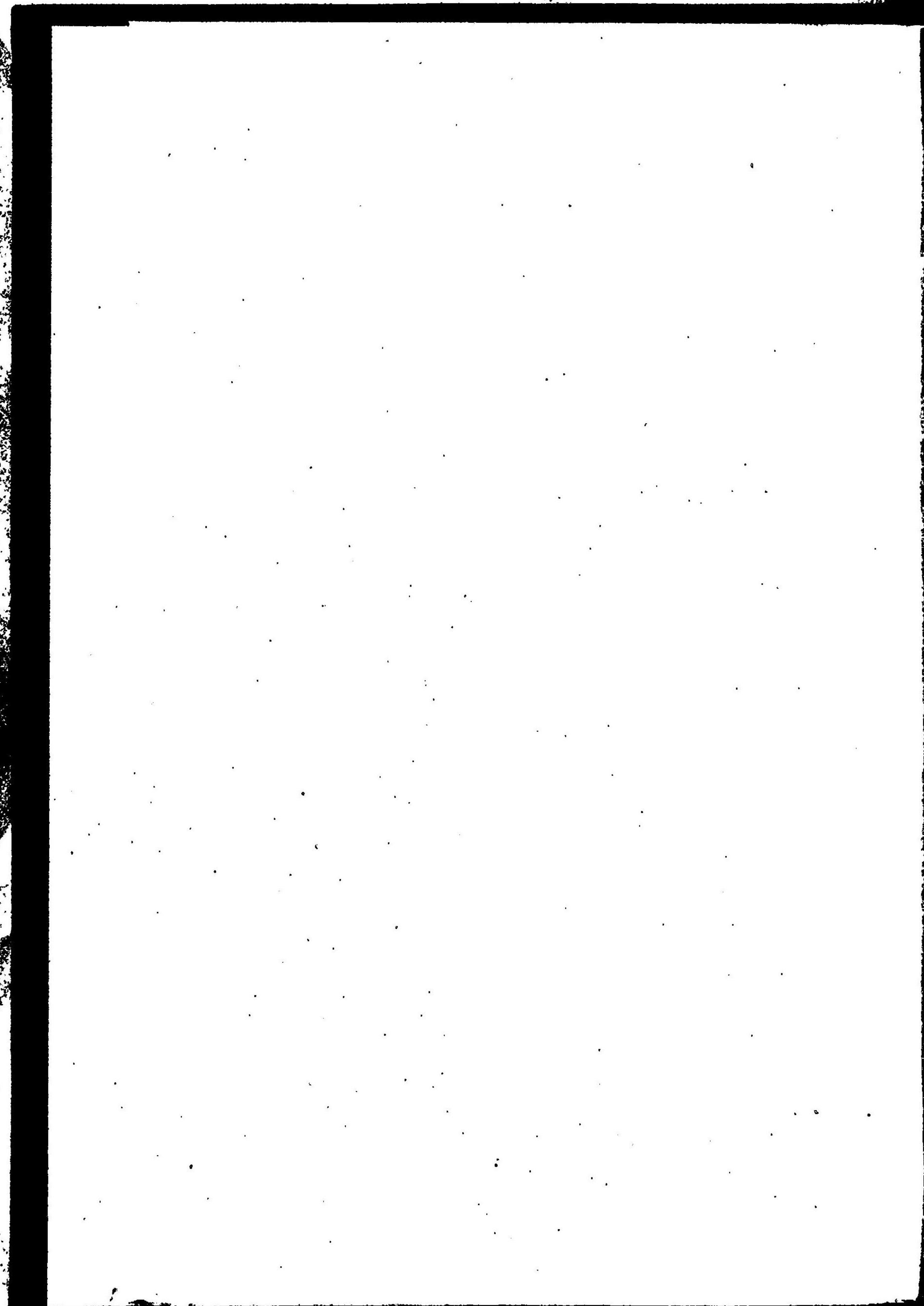
積山之和

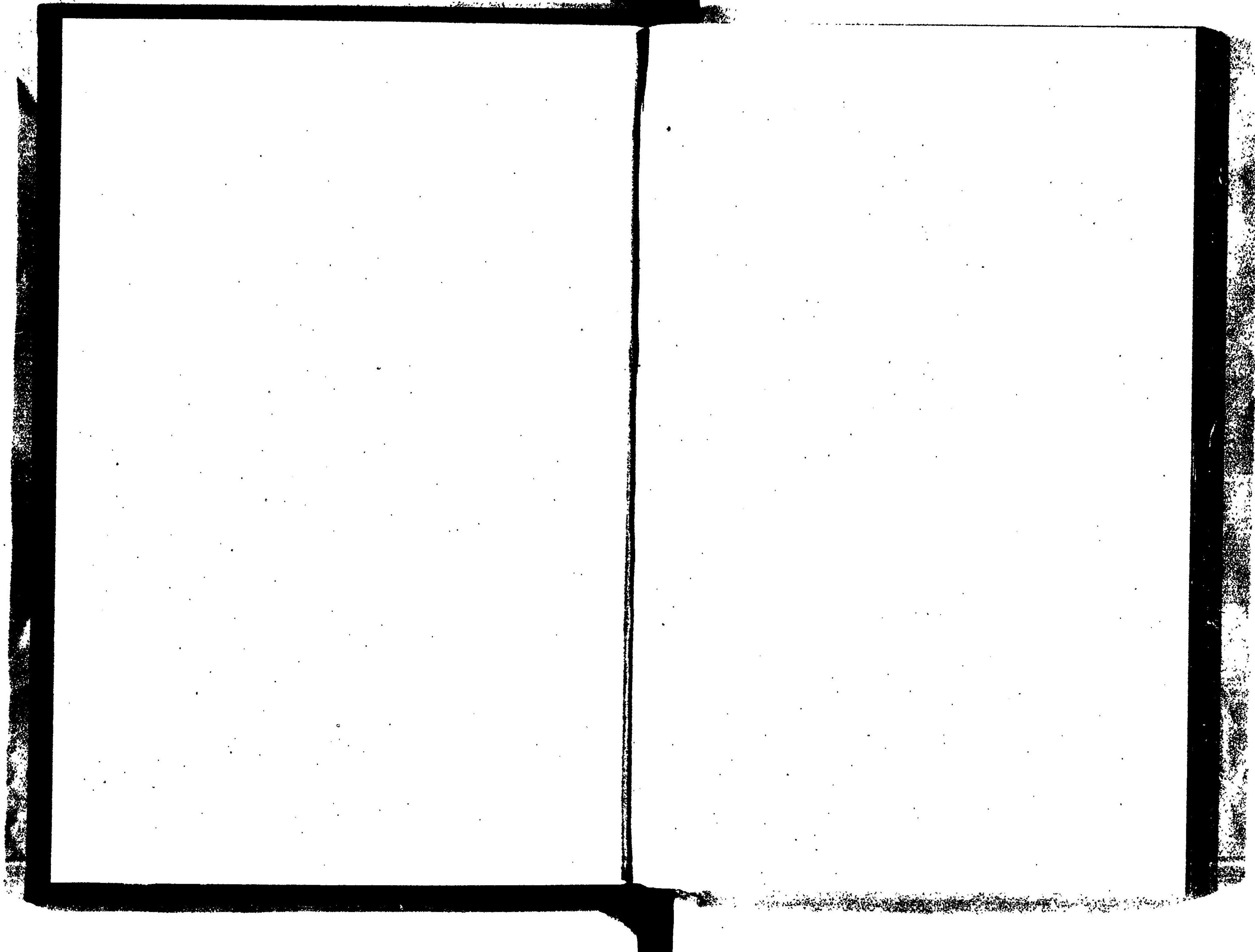
東京橋區本橋地  
 六丁目六十九號

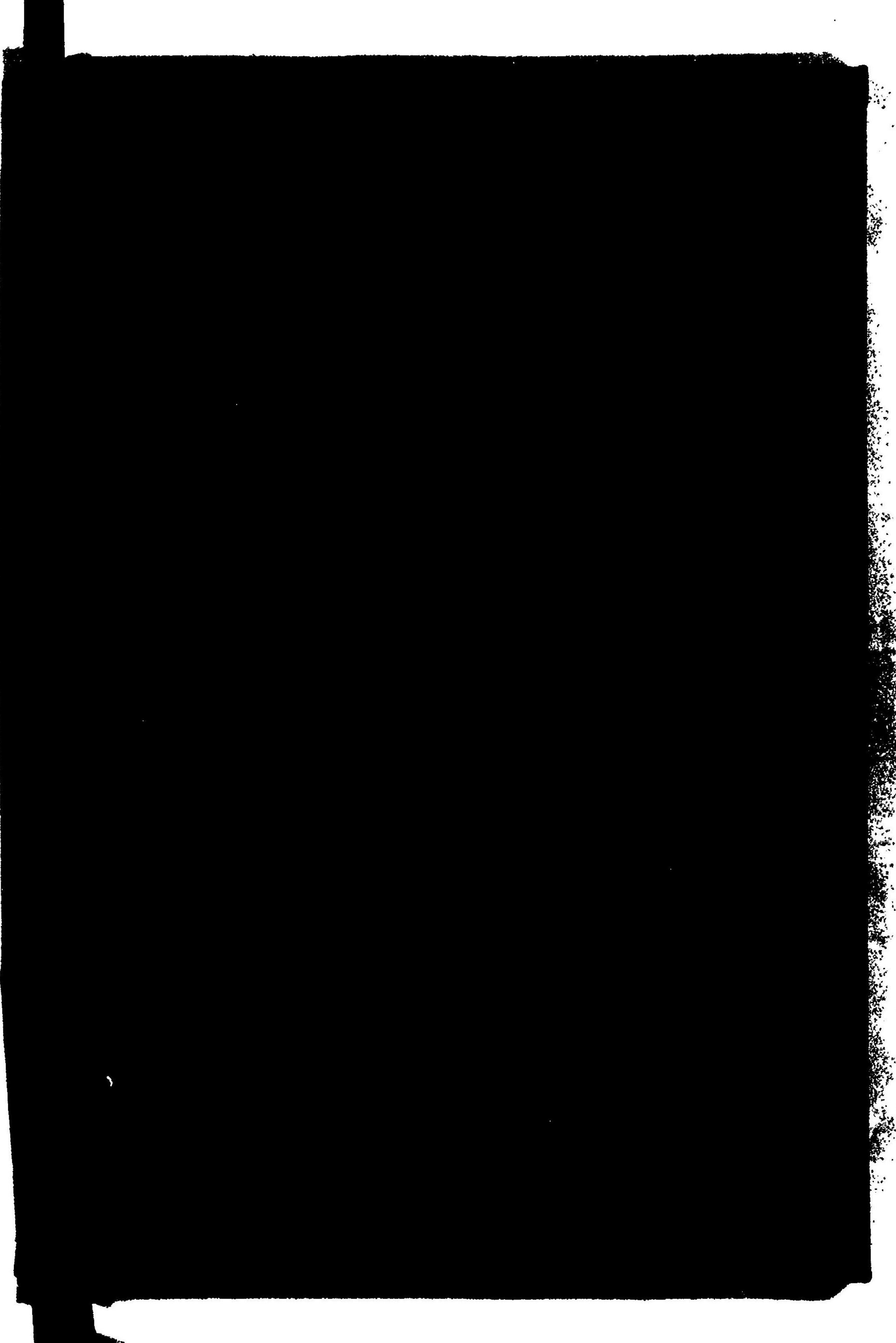
東京日本橋區  
 通四丁目七番地

東京本郷區  
 新花町九十七番地









38  
99

040576-000-0

38-99

財政学

嗟哦根 不二郎/著

M22, 24

BDE-0203

